

平成23年度 岡山市小学校体育個人研究発表会開催

平成24年2月7日(火)に岡山市小学校体育個人研究発表会が三門小学校を会場に開催されました。今回の発表は3本で、研究テーマは次のようなものでした。

『またやりたい!!』にこにこペース走で体力アップ!!

～ マイナスイメージを払拭した持久走の実践～

妹尾建一郎先生(岡山市立旭操小学校)

楽しみながらうまくなれる『あつまりっこベースボール』

～ 技能の習得に焦点を当てて～

池上哲也先生(岡山市立旭操小学校)

『捕る・投げる』喜びからボール運動大好きっ子へ

～ 「捕る」ことに重きをおいた「中あてドッジボール」の実践を通して～

今出和広先生(岡山市立浦安小学校)

3名の先生方から、研究の主題の設定や授業実践などの発表がありました。実際の子供たちの活動がわかるように映像も交えての発表であったため、参加者にとっても研究がイメージしやすく大変わかりやすい発表でした。

全体指導のあとの3グループに分かれての研究協議会では、研究発表に対する質疑応答だけではなく、参加者相互に日頃の授業づくりにおける悩みや疑問を出し合うなどの意見交換も行われ、短時間ではありましたが充実した内容となりました。

今回の研究発表はいずれも学校体育の今日的課題をとらえられての創意工夫された研究であり、これからの授業づくりの方向性やヒントを与えてくださるものでした。これらの貴重な研究発表を参加者のみならず、多くの先生方の授業実践にお役立ていただきたいと思います。

体育の授業は日々進化しています。「楽しい体育」が大前提ですが、学ぶべき内容をきちんと身に付けることも大切です。ねらいを明確にし、それに伴った支援を考慮した授業づくりを進めていくことが大切になります。今後ますます授業研究が進むことを期待しています。

